

2014.12.18

アジア研究教育ユニット・2014 年度「アジア SEND 派遣助成」の追加募集について

アジア研究教育ユニット (KUASU) では 2014 年度予算枠内で、ASEAN への SEND 派遣に参加する学生若干名を募集します。みなさんの申請をお待ちしています。

1. SEND の定義：日本人学生が留学先の現地の言語や文化を学習するとともに、現地の学校等での日本語指導支援や日本文化の紹介活動を通じて、学生自身の異文化理解を促すことを海外留学の目的の一つとして位置づけ、将来、日本と留学先の国との架け橋となるエキスパート人材の育成を目指す取組。(日本学術振興会による)

2. 派遣期間および内容：2014 年度内に出発し、下記の派遣先大学において連続して学び、年度内に帰国する者（ただし、年度をまたいで帰国する場合は別途相談に応じる）。

3. 派遣先大学：ASEAN 地域の連携先大学

シンガポール国立大学（シンガポール）

チュラロンコーン大学・タマサート大学（タイ）

ハサヌディン大学・インドネシア大学・ガジャマダ大学（インドネシア）

フィリピン大学（フィリピン）

ベトナム社会科学院・ベトナム国家大学ハノイ校（ベトナム）

プトラマレーシア大学（マレーシア）

*派遣期間中に、現地の教員と連携し、SEND をおこなうこと。

4. 応募資格

日本国籍を有し、本学の正規学生（休学中の者を除く）で、文・教育・経済・農（食料・環境経済学科、生物資源経済学専攻）・経営管理大学院、アジア・アフリカ地域研究研究科に所属する者。

TOEFL iBT のスコアが 68 以上、または IELTS のスコアが 5.5 以上の者（あるいは、これに相当する水準の、滞在先で使用する外国語力を有すること。）

出発までに全学共通科目「日本語・日本文化演習」に出席、もしくはそれに相当するトレーニングを経験していることが望ましい。

5. 費用等

海外旅行保険：プログラムが指定する保険に加入する義務がある。

渡航費用：航空券を本プログラムが手配する。（費用は本プログラムが負担するが、予算の都合により、往路もしくは復路のみの支給とすることがある。キャンセル・変更に要した

費用は、全額を本人負担とする。)

滞在費用：一部の費用を支給する場合がある。

その他：パスポート・ビザの申請にかかわる費用等は自己負担。渡航に際して、ビザ（査証）の申請は本人の責任で行う。

6. 応募書類

- ・ 応募申請書
- ・ 英語（TOEFL/IELTS）もしくはその他の外国語のスコア証明書（写しも可）
- ・ 本プログラムへの参加目的（A4 サイズで 1 枚程度、日本語）

※ 応募申請書は、

http://www.kuasu.cpi.kyoto-u.ac.jp/application/application-procedures/#para_title01

より書式 1-1 をダウンロードして使用のこと

※ 上記の他、参加決定後に数点の書類（パスポートの写し、海外留学誓約書、等）を提出。また、帰国後は報告書の提出が必要

7. 提出先

〒606-8501

京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科内（東館 254）

京都大学アジア研究教育ユニット支援室

（郵送の場合は、封筒に「アジア SEND 派遣助成申し込み書類在中」と朱書）

受付時間： 月～金 10:00～12:00／13:00～16:00

電話： 075-753-2805

※ 参加者には、本プログラム終了後、成果報告会、留学説明会等への参加を求める。

平成 27 年度「アジア SEND 派遣助成」の予告

平成 27 年度には、以下の大学を対象として、本派遣助成を募集しています。

シンガポール国立大学(1 名)・チュラロンコーン大学 (2 名)・フィリピン大学 (1 名)

ベトナム社会科学院 (3 名)・ソウル大学 (1 名)